

2025年2月10日

各位

株式会社ネクス  
代表取締役社長 大内 英史

## 「ネクス × ZEDホールディングス」 ～両社の強みを活かした取り組みを始動～

株式会社ネクス（以下「ネクス」）は、株式会社ZEDホールディングスの各社との連携により、IoT製品に対するセキュリティ強化やWeb3領域のサービス創出に取り組むこととお知らせいたします。

近年、デジタル化の進展に伴い、IoT製品の数が急速に増加するとともに、IoT製品の脆弱性を狙ったサイバー脅威が高まってきており、諸外国ではIoT製品のセキュリティ対策に関する評価制度の検討が進んでいます。経済産業省においても、セキュリティ要件案、適合基準案、評価手順案を議論・策定、検証の結果を踏まえ、2024年8月に「IoT製品に対するセキュリティ適合性評価制度構築方針」が発表され、この制度構築方針に基づき、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）★1（レベル1）」の運用を2025年3月から開始されます。

Portable 5G Modem「UNX-05G」、および現在開発中の5G RedCap対応USB DongleなどのIoT製品において、ソフトウェア開発・セキュリティコンサルティングを行う株式会社クシムソフト（代表取締役社長：伊藤 大介 以下「クシムソフト」）との連携により、運用が開始される「★1（レベル1）適合基準・評価手順」に沿ったセキュリティ要件適合評価を進めるとともに、セキュリティを向上し、安心してご利用いただける製品を提供してまいります。また、クシムソフトとの連携では、エッジAIコンピュータ「AIX-01NX」のソフトウェアについても取り組むことを今後検討してまいります。

また、ブロックチェーン技術に特化したWeb3領域のテクノロジーカンパニーであるチューリング株式会社（代表取締役社長：田中 遼 以下「チューリング」）と連携し、通信インフラやモビリティ・交通、物流・サプライチェーン、エネルギー・電力、環境・気候データ計測など、多くの産業で導入が見込まれる「DePIN\*」をはじめとしたWeb3サービスに、ネクスのIoT技術・製品を活用する取り組みについて、今後検討してまいります。

ネクスでは、これらの取り組みにより、新たなIoT需要の創出を行い、ビジネス機会を拡大してまいります。

\*1 DePIN (Decentralized Physical Infrastructure Network) とは、ブロックチェーン技術とトークンインセンティブを活用して、物理インフラを分散型で構築・管理する仕組みです。個人や企業がインフラやデータ、測定機器を設置し、トークン報酬を得ながらネットワークに貢献する点が特徴となっており、以下のような例が挙げられます。

- ・自宅やオフィスに小型の無線ゲートウェイを設置し、IoTデバイス向け通信や5Gネットワークを一部担う。
- ・ドライバーが専用の車載カメラで撮影した走行映像をマッピングに活用する。
- ・自動車の稼働データ（走行距離、燃費、EVバッテリー状況、メンテナンス履歴など）を共有することで報酬を得る。
- ・家庭や企業が設置した気象観測装置（気温、湿度、気圧、風向・風速など）で得られる気象データをブロックチェーン上に集約する。

**【株式会社ネクス】**

代表取締役社長 大内 英史

花巻本社：岩手県花巻市柵ノ目第2地割 32 番地 1

東京本社：東京都港区南青山 5-13-3 KDX 南青山ビル 3F

各種無線方式を適用した通信機器の開発、販売

上記にかかわるシステムソリューション提供及び保守サービス

ホームページ：<https://www.ncxx.co.jp/>

**【株式会社クシムソフト】**

代表取締役社長 伊藤 大介

本社：東京都港区南青山六丁目7番2号

システムエンジニアリング事業、システムの受託開発事業

ホームページ：<https://www.kushim-soft.co.jp/>

**【チューリングাম株式会社】**

代表取締役社長 田中 遼

本社：東京都港区南青山六丁目7番2号

Web3 コンサルティング事業、ブロックチェーン技術の開発

ホームページ：<https://turingum.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL：03-5766-9872

Mail: sales@ncxx.co.jp